

特殊詐欺注意！ 市民に呼び掛け

防犯ボランティア
八学大生広報活動

青森県警が指名した大学生防犯ボランティアの小泉紗也佳さん(21)と八戸学院大4年Ⅱ、佐藤舟さん(21)とⅢが15日、みちのく銀行八戸営業部前で特殊詐欺被害防止の広報活動を行い、市民に警戒を訴えた。

八戸警察署によると、11月末時点の県内の特殊詐欺認知件数は44件。このうち、公的機関の職員を名乗る人から

「保険料の返金がある」などと連絡があり、現金をだまし取られる還付金詐欺は30件に上る。

広報活動は今年最後の年金支給日に合わせて実施。大学生防犯ボランティアの2人と同署の山田正昭署長が、特殊詐欺への注意を呼び掛けるカレンダーやポケットティッシュを市民に配布した。

取材に対し、小泉さんは「地道な活動を通じ、特殊詐欺を未然防止したい」、佐藤さんは「いろいろな手口で詐欺が行われているので注意してほしい」とそれぞれ語った。

(工藤洋平)



市民(右)に特殊詐欺の被害防止を呼び掛ける大学生防犯ボランティア